

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【公開番号】特開2011-235181(P2011-235181A)

【公開日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-047

【出願番号】特願2011-185544(P2011-185544)

【国際特許分類】

A 6 1 H 7/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 7/00 3 2 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月7日(2011.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

座部及び背凭れ部を有する椅子本体と、

該椅子本体の両側部に肘掛け部を有する椅子式マッサージ機において、

前記肘掛け部には、該肘掛け部の内側後方から施療者の前腕部を挿入するための前腕挿入開口部を開設すると共に、該前腕挿入開口部から延設して肘掛け部の内部に施療者の手部と前腕部を挿入保持するための空洞部を設けてなり、

前記空洞部の前部は、施療者の手部と前腕部を載置する底面部と、前記肘掛け部の幅方向左右に夫々設けた外側立上り壁及び内側立上り壁と、前記外側立上り壁及び内側立上り壁の上面前端部に前記底面部から前記空洞部を隔てて設けられた手掛け部とにより囲まれて形成され、

前記空洞部の前部の後方は、前記底面部と、前記外側立上り壁と、前記手掛け部とにより形成され、

該空洞部の内部面の各所に施療者の手部と前腕部にマッサージを施すための膨縮袋を設けて構成した事を特徴とする椅子式マッサージ機。

【請求項2】

前記手部に対応した膨縮袋は、手部に対する左右からの挾圧が可能である事を特徴とする請求項1記載の椅子式マッサージ機。

【請求項3】

前記前腕部に対応した膨縮袋は、前腕部の中腹に対する上下方向の挾圧が可能である事を特徴とする請求項1又は請求項2記載の椅子式マッサージ機。

【請求項4】

前記背凭れ部には、座部に着座した施療者の肩または上腕側方となる位置の左右に側壁部が配設されており、当該側壁部の内側面には、夫々左右方向に重合した膨縮袋が埋設されている事を特徴とする請求項1記載の椅子式マッサージ機。

【請求項5】

前記側壁部の内側面に埋設された膨縮袋は、その基端部のみが側壁部の基端部に取り付けられていることを特徴とする請求項1又は請求項2記載の椅子式マッサージ機。